

行政視察報告

議会運営委員会

視察期間

平成十六年八月五日から八月六日まで

視察先と視察事項

京都府向日市

・議会活性化について

大阪府豊中市

・行財政改革特別委員会等について

・議会活性化について

視察概要

向日市における議会活性化について印象的だったことは、市民一千人を対象に市議会等へのアンケートを実施していたことであります。

面積八平方キロメートルと比較的小さな地域で、人口は、約五万二千八百人、議員定数二十四人です。土岐市に比べて面積は狭く、人口も多くないのに議員定数が二人も多く、議員歳費は四十万円と土岐市より高い。また驚いたことに、共産党議員が八人と全国市町村の中で全国一番多い市とのことでありました。しかし、市議会議員選挙の投票率は、五十・二二%と低く最下位の当選投票数は、四百八十六票ということであり、市民の市政に対

する関心が低いと思われる。議会改革といっても議員自らが、議員定数、議員歳費について真剣に議論し、もっと市民が議会に関心をもっていただけのようにしないといけないと感じてきました。

豊中市における議会活性化・行財政改革特別委員会設置について、豊中市は、面積三十六・六平方キロメートルと比較的狭く感じる人口約三十八万六



▶向日市役所にて

千人のベッドタウン都市であります。平成九年までは、基金五百億円を有する不公付団体でありましたが、阪神大震災により税収の減少と震災復興の多額な支出により赤字決算が続き、財政非常事態宣言を行い、聖域なき行財政改革を行うため数値目標を定め取り組んでいるとのこと。残念だったのは、議員の歳費定数について言及がなかった。

特別委員会を設置

決算特別委員会

9月9日、本会議において平成十五年度土岐市病院事業会計及び平成十五年度土岐市水道事業会計の企業会計決算の審査を行うための決算特別委員会を設置しました。

委員は次の通りです。

委員長	西尾 隆久
副委員長	山内 房壽
委員	日比野富春
委員	金津 保
委員	三輪 洋二
委員	高井由美子
委員	宮地 順造
委員	小栗 恒雄
委員	丹羽 英治

行政改革特別委員会

9月27日、本会議において議会改革を含め、行財政改革について調査・研究をすることを目的に、行政改革特別委員会を設置する議員提出議案が提案され、可決しました。設置期間は調査・研究が終了するまで継続存置するものです。

委員は次の通りです。

委員長	久米 要次
副委員長	塚本 俊一
委員	日比野富春
委員	金津 保
委員	森 信行
委員	水野 敏雄
委員	三輪 洋二
委員	小栗 恒雄



豊中市にて